

人生の教訓

～ 少数の洞察 ～

一歳の時: アイスクリームはおいしい。

九歳の時: お酒はまずいです。

十一歳の時: 変容した意識状態が存在する。

一十八歳の時: 人間は周りで最も強力な存在ではありません。

二十歳の時: 父の死は FBI が間接的に引き起こしたものである。
ああ、ピッグブラザーはどこまで届くのか!

二十三歳の時: 愛には癒しの鍊金術がある。

二十五歳の時: 死体を注意深く観察することは、
私たちの運命を振り返る絶好の機会です。

二十六時の時: 恋に落ちるのは簡単ですが、
その状態にとどまるには規律が必要です。

二十七歳の時: 最も貴重な贈り物のひとつは信頼です。

三十六歳の時: ほんの一瞬、人は神のようになれます
が、時に私たちは全くの盲目である。

三十八歳の時: 全員が語り手で、彼らの話が「正しい」と確信した後、
彼らは通常この物語に閉じ込められます。

四十四歳の時: 「自分」という概念は発明であり、便利な神話ではあるが、それにしてもフィクションである。

- 四十八歳の時:** 買い物は投票の一種であり、物を買うことでその物が現れるのを助ける。
- 四十九歳の時:** 無謬性のない人間はいない。他人を「悟りを開いた人」と崇めるのは、偶像崇拜に等しい。
- 五十歳の時:** 私たちは多くのレベルで多くの自己と交渉しなければなりませんが、円滑に行なうことはしばしば困難です。
- 五十一歳の時:** 他の人が亡くなった後でも、それらを覚えているとき、それらの一部はまだあなたと一緒にいます。
- 五十二歳の時:** 敵を責めるよりも、理解することが良いです。
- 五十五歳の時:** 合理化が多すぎると、直接の経験から私たちを切り離してしまいます。
- 五十八歳の時:** 人生の歯車は不思議な円を描いて動いている。
- 六十六歳の時:** 学ぶべきことがまだたくさんあります…

T Newfields (和訳: テレサさん)
開始: 2007年 東京都・完成: 2021年 横浜市

